

名鉄病院入院患者さまへ ～研究へのご協力のお願ひ～

研究テーマ：

がん患者の治療段階別にみた苦痛と意思決定支援の実態

【研究責任者】

二村舞子 看護部

【研究概要と目的】

がんに罹患した患者様は治療及び療養過程で様々な心身の苦痛を体験します。その中で、診断告知時期はがん告知という強いストレス下におかれ意思決定を迫られ、治療時期は身体的な苦痛を抱え仕事や生活を送りながら治療選択や療養方法に関する意思決定を迫られます。心身の苦痛は患者様のQOLを低下させ身体機能にも影響を与えるため早期から苦痛に対する対処を行う必要があります、緩和ケアの提供体制の整備が進んできました。

当院においても緩和ケアと意思決定支援は重視しており、様々な場面で医師や看護師が支援にあたっています。2023年からは、電子カルテのデータベースに入院時の苦痛スクリーニングと同時に患者さまの希望と大切にしていることについておうかがいし、支援に生かしています。看護師が患者さまの苦痛緩和に努め、今後の治療や生活に関する話し合いを開始できているかを評価し、当院のがん患者さまに対するアドバンス・ケア・プランニングの進捗状況と課題を明らかにしたいと考えています。

【調査対象期間】

2023年1月から12月

【研究対象者】

調査対象期間内に入院されたがん患者さま

【研究方法】

電子カルテ内のデータベースから情報を収集させていただきます。

【項目】 年齢、性別、疾患名、ステージ、治療の内訳、全身状態の評価スケール、入院時スコア（苦痛スコアと生活への支障の程度スコア、精神的苦痛スコアと生活への支障の程度スコア）、入院後1週間後スコア（苦痛スコアと生活への支障の程度スコア、精神的苦痛スコアと生活への支障の程度スコア）、患者さまの希望と価値を聞き取れているか否か

【個人情報の取り扱い】

氏名などの個人の特定につながる情報は取得せず、個人情報の保護には最大限の注意を払います。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、個人が特定される情報は使用いたしません。

【問い合わせ先】

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。また、情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。

電話：0570-023100(ナビダイヤル) 担当者：二村舞子

ご理解とご協力をお願い申し上げます。